



メールソフト設定マニュアル

株式会社UZU SLQパック事務局



目次

各種メールソフトの設定方法

Outlook2010 . . . 3～6

Outlook2013 . . . 7～10

Windows Live メール . . . 11～13

Thunderbird . . . 14～16

Mac . . . 17～21

メールアカウントの作成 . . . 22

ウェブメールのご利用について . . . 23



各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[1] Outlook2010を起動し、「ファイル」→「情報」の「アカウントの追加」を押す。

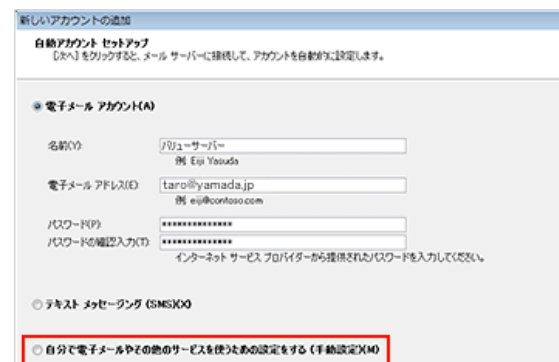


[2] 電子メールアカウントを設定します。

* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

氏名	任意の名前
電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れ、「次へ」を押す。



[3] 「インターネット電子メール」にチェックを入れて、「次へ」を押す。





各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[4] サーバー情報とメールサーバーへのログオン情報を
入力し、さらに「詳細設定」を押します。

サーバー情報	アカウントの種類	POP3
	受信メールサーバー	POPサーバー
	送信メールサーバー	SMTPサーバー
メールサーバーへの ログオン情報	アカウント名	メールアドレス
	パスワード	パスワード

新しいアカウントの追加

インターネット電子メール設定
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

ユーザー情報

名前(N): バリュースーパー
電子メール アドレス(E): taro@yamada.jp

サーバー情報

アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): e3.valueserver.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): e3.valueserver.jp

メール サーバーへのログオン情報

アカウント名(U): taro@yamada.jp
パスワード(P): *****
☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

アカウント設定のテスト(T)

☒ [次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

新しいメッセージの配信先:

☒ 新しい Outlook データ ファイル(W)
☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)
参照(S)

詳細設定(D)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[5] 送信サーバーのタブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (受信メールサーバーと同じ設定を使用する)」にチェックを入れる。

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 接続 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)
☐ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N): taro@yamada.jp
パスワード(P): *****
☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(O)

☒ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(O)

詳細設定(D)...



各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[6] 受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2通りがあります。

◆非SSL接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

受信サーバー (POP3)	110
送信サーバー (SMTP)	587

The screenshot shows the 'インターネット電子メール設定' (Internet Email Setup) dialog box with the '詳細設定' (Advanced Settings) tab selected. The 'サーバーのポート番号' (Server Port Numbers) section is highlighted with a red box. It shows '受信サーバー (POP3)(O): 110' and '送信サーバー (SMTP)(O): 587'. The checkbox 'このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)' (This server requires an encrypted connection (SSL)) is unchecked. The '使用する暗号化接続の種類(C):' (Encryption type) is set to 'なし' (None). The 'サーバーのタイムアウト(T):' (Server timeout) is set to '長い 1分' (Long 1 minute). The '配信' (Delivery) section shows 'サーバーにメッセージのコピーを置く(L)' (Place a copy of messages on the server) checked, 'サーバーから削除する(R)' (Remove from server) checked with a value of 14 days, and '削除済みアイテムから削除されたら、サーバーから削除(M)' (If deleted from Deleted Items, delete from server) unchecked. The 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom.

◆SSL（暗号化）接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

受信サーバー (POP3)	995 「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェックを入れます。
送信サーバー (SMTP)	465 使用する暗号化接続の種類「SSL」を選択します。

The screenshot shows the 'インターネット電子メール設定' (Internet Email Setup) dialog box with the '詳細設定' (Advanced Settings) tab selected. The 'サーバーのポート番号' (Server Port Numbers) section is highlighted with a red box. It shows '受信サーバー (POP3)(O): 995' and '送信サーバー (SMTP)(O): 465'. The checkbox 'このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)' (This server requires an encrypted connection (SSL)) is checked. The '使用する暗号化接続の種類(C):' (Encryption type) is set to 'SSL'. The 'サーバーのタイムアウト(T):' (Server timeout) is set to '長い 1分' (Long 1 minute). The '配信' (Delivery) section shows 'サーバーにメッセージのコピーを置く(L)' (Place a copy of messages on the server) checked, 'サーバーから削除する(R)' (Remove from server) checked with a value of 14 days, and '削除済みアイテムから削除されたら、サーバーから削除(M)' (If deleted from Deleted Items, delete from server) unchecked. The 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom.



各種メールソフトの設定方法 Outlook2010

[7] 「次へ」を押します。

[8] テストアカウント設定が完了しましたら、「閉じる」を押します。



各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[1] Outlook2013を起動し、「ファイル」→「情報」の「アカウントの追加」を押す。



[2] 電子メールアカウントを設定します。

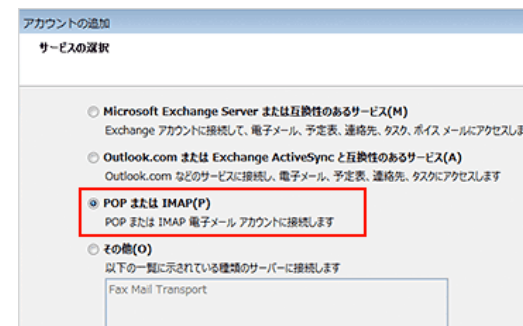
* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

氏名	任意の名前
電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード

「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする」にチェックを入れ、「次へ」を押す。



[3] 「POPまたはIMAP」にチェックを入れて、「次へ」を押します。





各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[4] サーバー情報とメールサーバーへのログオン情報を入力し、さらに「詳細設定」を押します。

サーバー情報	アカウントの種類	POP3
	受信メールサーバー	POPサーバー
	送信メールサーバー	SMTPサーバー

メールサーバーへの ログオン情報	アカウント名	メールアドレス
	パスワード	パスワード

入力後、「詳細情報」を押します。

[5] 送信サーバーのタブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」と「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」にチェックを入れます。



各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[6] 受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2通りがあります。

◆非SSL接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

受信サーバー（POP3）	110
送信サーバー（SMTP）	587

The screenshot shows the 'Internet Email Settings' dialog box with the 'Details' tab selected. A red box highlights the 'Server Port Numbers' section. The 'Receive Server (POP3) (I):' is set to 110, and the 'Send Server (SMTP) (O):' is set to 587. The checkbox 'This server requires an encrypted connection (SSL) (E)' is unchecked. The 'Use encryption type (C):' dropdown is set to 'None'. The 'Server Timeout (T)' is set to 1 minute. The 'Configure' section has 'Store copies of messages on the server (L)' checked, 'Remove from server (R)' checked and set to 14 days, and 'Remove from server (M)' unchecked.

◆SSL（暗号化）接続

詳細設定のタブをクリックし、下記の通りに設定します。

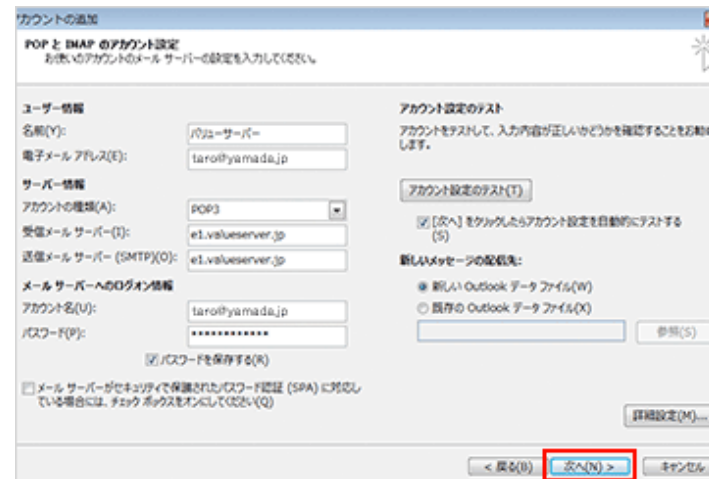
受信サーバー（POP3）	995 「このサーバーは暗号化された接続（SSL）が必要」にチェックを入れます。
送信サーバー（SMTP）	465 使用する暗号化接続の種類「SSL」を選択します。

The screenshot shows the 'Internet Email Settings' dialog box with the 'Details' tab selected. A red box highlights the 'Server Port Numbers' section. The 'Receive Server (POP3) (I):' is set to 995, and the 'Send Server (SMTP) (O):' is set to 465. The checkbox 'This server requires an encrypted connection (SSL) (E)' is checked. The 'Use encryption type (C):' dropdown is set to 'SSL'. The 'Server Timeout (T)' is set to 1 minute. The 'Configure' section has 'Store copies of messages on the server (L)' checked, 'Remove from server (R)' checked and set to 14 days, and 'Remove from server (M)' unchecked.

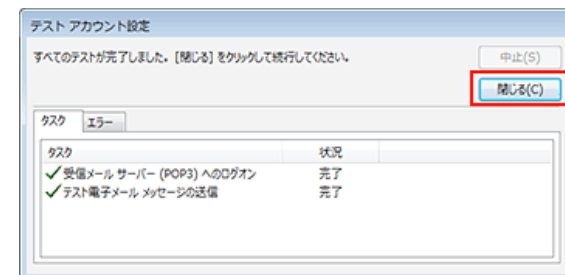


各種メールソフトの設定方法 Outlook2013

[7] 「次へ」を押します。



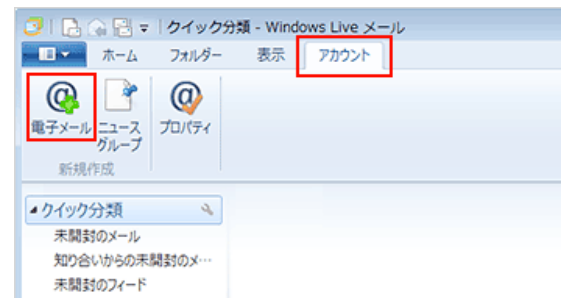
[8] テストアカウント設定が完了しましたら、「閉じる」を押します。





各種メールソフトの設定方法 Windows Live メール

[1] Windows Live メール 2012を起動し、「アカウント」タブをクリック→「電子メール」を押します。

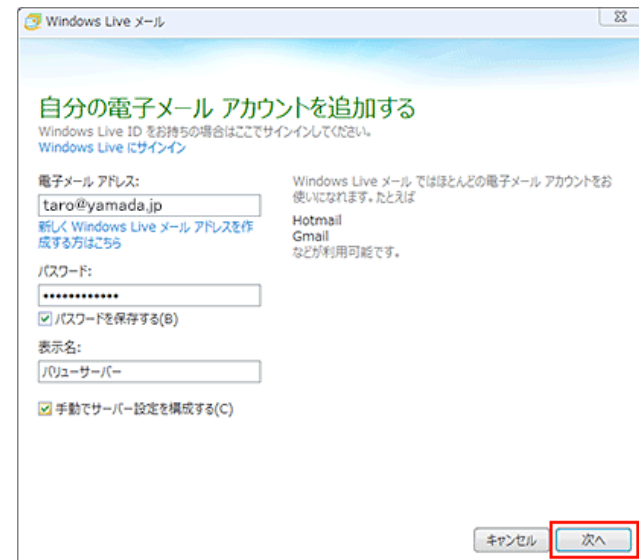


[2] 電子メールアカウントを追加します。

* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	※パスワード 「パスワードを保存する」にチェックを入れます
表示名	任意の名前

「手動でサーバー設定を構成する」にチェックを入れ、「次へ」を押します。





[3] サーバー設定を構成します。受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2通りがあります。

◆非SSL接続

◆SSL (暗号化) 接続

Windows Live メール

サーバー設定を構成

電メールサーバーの設定がわからない場合は、ISP またはネットワーク管理者に連絡してください。

受信サーバー情報

サーバーの種類:

POP

サーバーのアドレス:

e1.valuemail.jp

ポート:

995

☒ セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

次を使用して認証する:

クイックテキスト

ログオン ユーザー名:

taro@yamada.jp

送信サーバー情報

サーバーのアドレス:

e1.valuemail.jp

ポート:

465

☒ セキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(R)

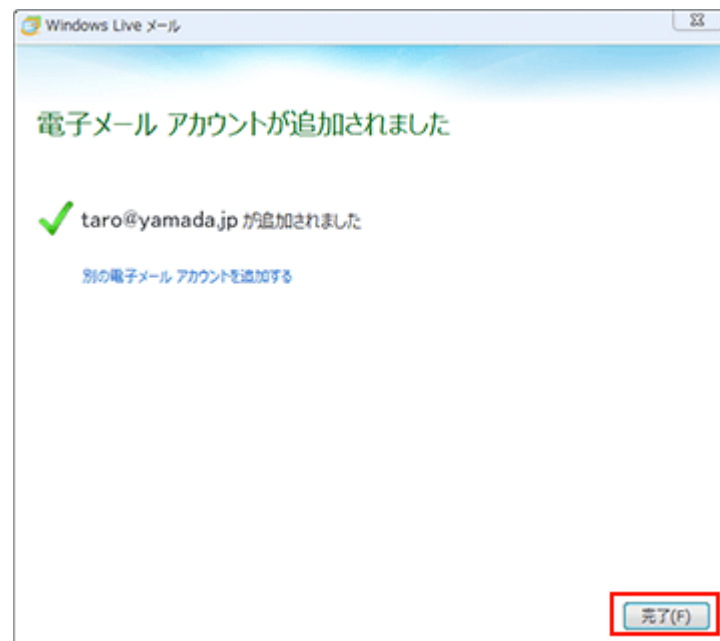
(A) 認証が必要(A)

キャンセル 戻る 次へ



各種メールソフトの設定方法 Windows Live メール

[4] メールアカウントが追加されましたら「完了」を押して閉じます。





各種メールソフトの設定方法 Thunderbird

[1] Thunderbirdを起動し、アカウントの「メール」をクリックします。



[2] 「メールアカウントを設定する」を押します。





各種メールソフトの設定方法 Thunderbird

[3] メールアカウントの設定を行います。

* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

あなたのお名前	任意の名前
電子メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード

入力したら、「続ける」を押します。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): バリューサーバー 受信者に表示される名前

メールアドレス(L): taro@yamada.jp アドレスを確認して

パスワード(P): ●●●●●●●●

☒ パスワードを記憶する(M)

新しいアカウントを取得(G) **続ける(C)** キャンセル

[4] さらに詳細情報を設定します。

POP3にチェックを入れ、「手動設定」を押す。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): バリューサーバー 受信者に表示される名前

メールアドレス(L): taro@yamada.jp

パスワード(P): ●●●●●●●●

☒ パスワードを記憶する(M)

アカウント設定が、一般的なサーバ名で検索したことにより見つかりました。

☐ IMAP (リモートフォルダ) **☒ POP3 (メールをコンピュータに保存)**

受信サーバ: POP3, pop3.e3.valueserver.jp, 接続の保護なし

送信サーバ: SMTP, smtp.e3.valueserver.jp, STARTTLS

ユーザ名: conejo

新しいアカウントを取得(G) **手動設定(M)** 完了(D) キャンセル



各種メールソフトの設定方法 Thunderbird

[5] 受信・送信サーバ設定は、非SSL接続とSSL（暗号化）接続の2種類があります。

下記を参照して設定できたら、「再テスト」を押します。

「次のアカウント指定が、指定されたサーバを調べることにより見つかりました」というメッセージが表示されれば、「完了」を押します。

◆非SSL接続

		サーバーの ホスト名	ポート 番号	SSL	認証方式
受信 サーバー	POP3	POP サーバー	110	接続の保護 なし	通常のパスワード 認証
送信 サーバー	SMTP	SMTP サーバー	587	STARTTLS	通常のパスワード 認証

◆SSL（暗号化）接続

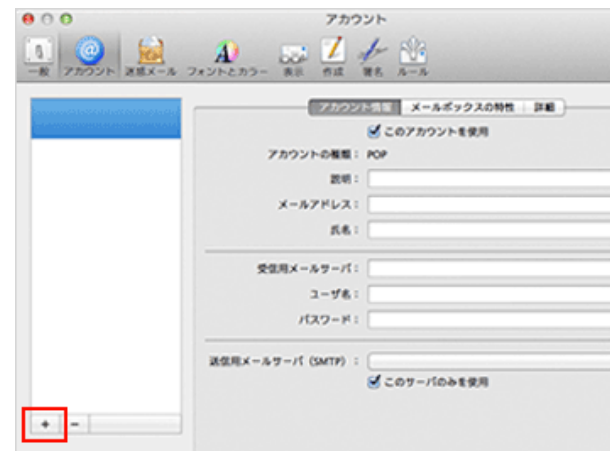
		サーバーの ホスト名	ポート 番号	SSL	認証方式
受信 サーバー	POP3	POP サーバー	995	SSL/TLS	通常のパスワード 認証
送信 サーバー	SMTP	SMTP サーバー	465	SSL/TLS	通常のパスワード 認証



各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[1] Mailの「環境設定」を開く。

左下の「+」を押して、新しい設定を追加します。



[2] アカウントの追加をします。

* サーバー情報およびパスワードは、「設定完了通知書」に記載されております。

氏名	任意の名前
メールアドレス	メールアドレス 例) taro@yamada.jp
パスワード	パスワード





各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[3] 受信用メールサーバを設定をします。

説明	任意の名前
受信用メールサーバー	POPサーバー
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	パスワード



[4] 送信用メールサーバを設定をします。

説明	任意の文字
送信用メールサーバー	SMTPサーバー
ユーザー名	メールアドレス
パスワード	パスワード



- ・ 認証を使用にチェックを入れます。



各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[5] アカウントの概要画面で、「アカウントをオンラインにする」にチェックを入れて、「作成」を押します。



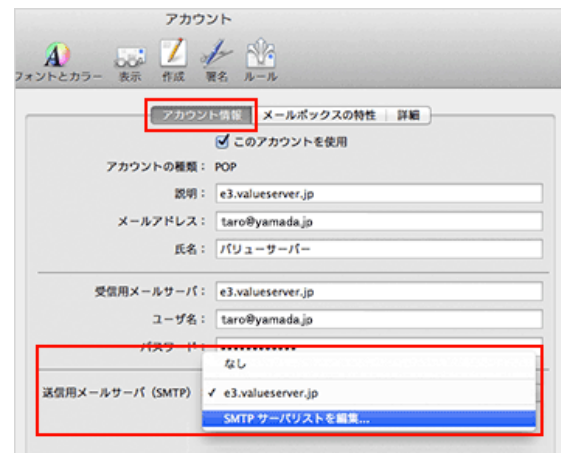


各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

[6] 受信・送信サーバ設定は通信ポートとSSL接続の2通りがあります。

◆送信用メールサーバのポート変更

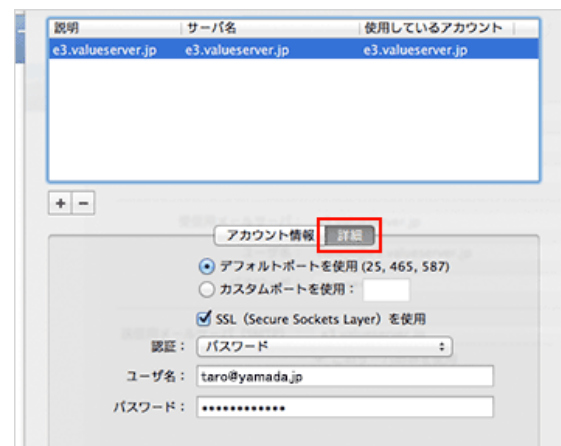
1) アカウント情報の「送信用メールサーバ (SMTP)」のメニューより、「SMTPサーバリストを編集」を選択してください。



2) 「詳細」を選択します。

- ・「デフォルトポートを使用」にチェックを入れる
- ・認証：パスワードを選択する

SSL	ポート番号
チェックを外す	587
チェックを入れる	465





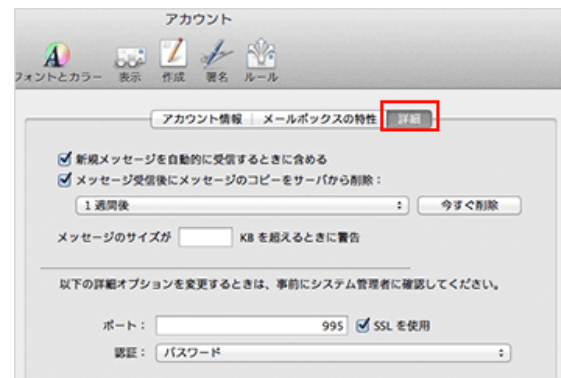
各種メールソフトの設定方法 Mac [Mail]

◆受信用メールサーバのポート変更

「詳細」を選択します。

SSL	ポート番号
チェックを外す	587
チェックを入れる	465

- ・認証：「パスワード」を選択





メールアカウントの設定方法

【初期設定アカウントについて】

システム設定完了時に、「info@お客様ドメイン」のメールアカウント（メールアドレス）は作成済みです。
「info@お客様ドメイン」のみご利用になる場合は、この手順は不要です。

ドメインメールの設定・追加画面

①「ドメインの利用」→「ドメインメールの設定・追加」をクリックして、マイドメインのメール作成画面を開きます。

メールアドレス	②任意のアカウント（半角英数字） ③独自ドメイン
運用方法	プルダウンメニューより選択してください。
転送先メール	転送先メールアドレスがある場合は入力してください。 ※転送先メールがある場合は、運用方法のプルダウンより「転送のみ」もしくは、「両方（転送+POP/WEB受信）」を選択してください。
POPパスワード	任意のパスワードを半角英数字で入力
サイズ	容量を設定 ※2000000000バイト（2GB）以内での設定を推奨します。
オプション	必要なオプションにチェックを入れてください。 ※オプションの詳細は、ページ下部の「設定方法」にあります。

入力できたら「設定」を押します。

数分で設定完了です。

ドメインメールの設定を変更しました。反映には3分程度かかります。
(設定に間違いがないか、反映前に確認をお願いします)

[戻るにはここをクリックしてください](#)



ウェブメールのご利用について

パソコン等のメールソフトを設定する以外に、ウェブメールを使用してメールを送受信することも可能です。
ウェブメールは以下のURLにアクセスし、メールアドレスとパスワードでログインしてください。

ログインURL <http://www.●●.valueserver.jp/mail/src/login.php>

(●●部分は「設定通知書」、サーバーコントロールパネル、ログインURLの、
「<https://●●.valueserver.jp/cp/admin.cgi>」の●●と同じです)

メールアドレスおよびパスワードは、公開完了時のご案内に記載されております。
お客様にて追加したメールアドレスのパスワードは、アカウント作成時に指定した
パスワードになります。

ログイン名	メールアドレス
パスワード	パスワード



SquirrelMail バージョン 1.4.22
SquirrelMail プロジェクトのチームによって

SquirrelMail ログイン

ログイン名 :

パスワード :